



病児保育だより

こぼと夏号

2024.7
No.10



お問合せ
*月～金曜日 8:00-18:00
*見学も随時受け付けています！



夏の日差しが届き始め、いよいよ本格的な夏がやってきましたね！暑さで夏バテや、体調を崩したりしてしまうお子様もいらっしゃるのではないのでしょうか。生活のリズムを整えながら、元気に夏を乗り越えていきましょう(^_^)v

この4月から、保育園に通い始めたお子様の利用が増えています。突然のお子様の病気やケガで保護者様も不安な気持ちになってしまうこととされます。そんな時は、病児保育室こぼとにご相談ください。お子さまが安心して、落ち着いて過ごすことができるよう、また、保護者様のご支援もさせていただきたいと思っております(*^^*)随時、見学や事前の登録も行っておりますので、お気軽にご連絡ください。

病児保育室の1日

病児保育室での1日の過ごし方をご紹介します。



8:00

入室開始

お子さまの体調や様子についてお伺いするため、5分程お時間をいただきます。



9:30～11:30

お子さまの体調に合わせてゆったりと遊びながら過ごします。おもちゃやブロック、ブリオレール、色塗りや折り紙などお子様の興味のある遊びをします。乳児のお子様は、おやつを食べたり水分補給を行ったりします。



11:30

昼食



お弁当をお持ちいただくことも可能です



12:00

お昼寝



15:00

おやつ



好きなおやつをお持ちいただくことも可能です！



16:00

午後もゆったりと休息を取りながら過ごします。



17:45

退室



夏の3大感染症

ヘルパンギーナ



突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。ウイルス感染によって起こる病気です。



フェール熱

フェールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。

手足口病



手の平、足の裏、口の中に水ぼうがで、発熱することもあります。高熱が続くことは通常はありません。



施設の利用状況

4月～6月の利用では、上気道炎、感染性胃腸炎、急性咽頭炎のお子様の利用が多くありました。

お部屋紹介

子ども達が日々過ごしている病児保育の室内をご紹介します！



絵本コーナー



表紙が見やすいイーゼルに本を立て、子ども達が自然と手に取れるようにしています。子どもたちの興味や発達を見極め入れ替え、常に好奇心を刺激するよう配慮しています。



保育室1



保育室2

様々な年齢の子どもが楽しめるおもちゃをご用意しています。座りながら遊ぶおもちゃ、もくもくと取り組める製作キットやブロックなどもあります。お子様の様子を見ながら、過ごし方の提案をしています。



病児保育室こぼと
(小鳩保育園 南本町 併設)
〒336-0018
埼玉県さいたま市南区南本町2-22-2
TEL: 048-832-9299
FAX: 048-833-5850
お気軽にお電話にて
お問い合わせください！